

経営比較分析表（令和4年度決算）

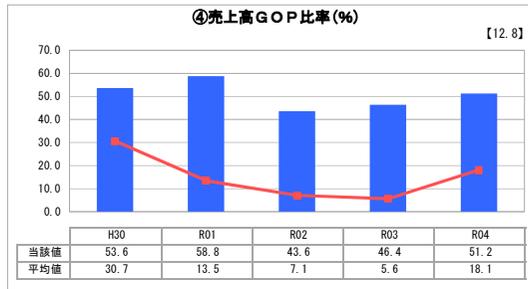
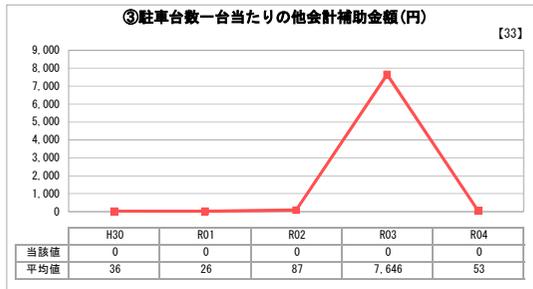
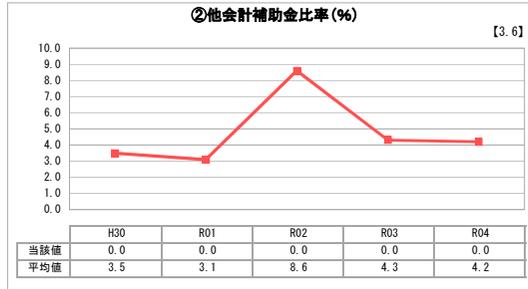
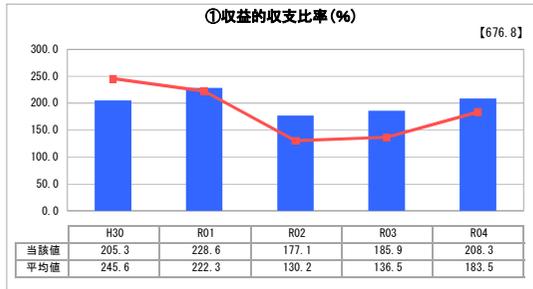
香川県丸亀市 福島駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	立体式	42	

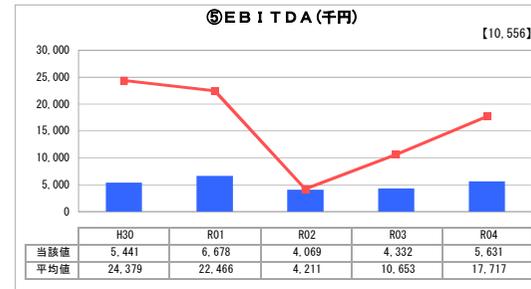
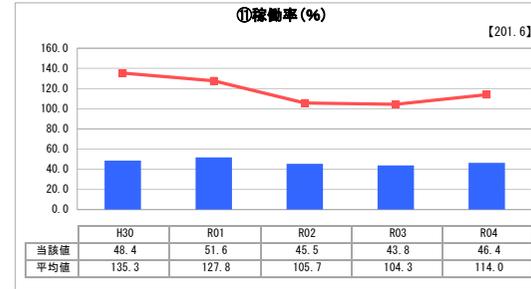
立地	周辺駐車場の供給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	6,492
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
345	200	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均

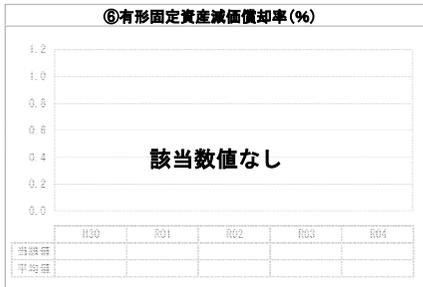
1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

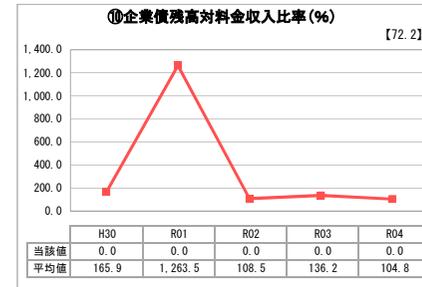
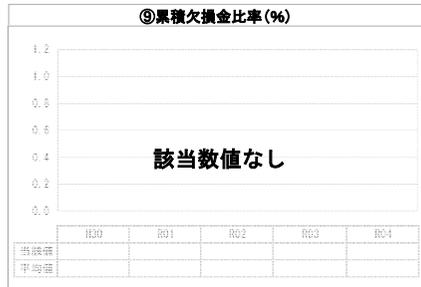


⑦敷地の地価(千円)

98,382

⑧設備投資見込額(千円)

220,000



分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率については、料金収入の増により前年度に比べ増加している。
 繰入金等もなく、②他会計補助金比率と③駐車場一台当たりの他会計補助金額は0である。④売上高GOP比率については、使用料が増加したことにより増加している。
 ⑤EBITDAについては、増加傾向である。

2. 資産等の状況について
 耐震性が低く、老朽化が進んでおり、補修・改修等に多額の費用が見込まれることから、経営戦略の中で、近い将来解体する方向である。このため、現時点での⑧設備投資見込額は220,000千円見込んでいる。
 ⑩企業債残高対料金収入比率については、企業債残高はないため、0となっている。

3. 利用の状況について
 当該駐車場は大規模な駐車場であるが、施設規模に対して利用者数がかなり少ないため、①稼働率が類似施設の平均値よりも大きく下回っている。これは、隣接する商店街の衰退に伴って、当該駐車場利用者数が激減したことによるものである。
 当該駐車場は、平成29年度から実施している営業時間の24時間化や入庫から1時間以内無料、駐車開始時刻から24時間以内の最高金額を500円とするなどの利用率向上に向けた取組みが定着してきている。
 また、最高金額を500円と設定したことで、駅前地下駐車場（最高金額1,000円）利用者が福島駐車場を利用するようになり、駅前地下駐車場の混雑緩和にも繋がっている。

全体総括
 現在、収支は黒字で経営自体に問題はない。コロナの影響が改善し昨年度に比べ料金収入が増加した。最高金額を設定したことで収入はある程度安定している。施設の老朽化により更なる設備投資が見込まれるが、経営戦略により近い将来解体の予定であるので、利用者の安全、利便性を考え、最小限の修繕で対応したい。
 引き続き、指定管理者と連携し、駐車場の利用促進を図りたい。